

2020年9月4日

2020-21年度全日本選手権出場資格(男子)

(公財)日本体操協会

男子体操強化本部

1. 第74回全日本個人総合選手権兼第74回全日本種目別選手権【大会1】出場資格

・個人総合最大84名

①2020年4月の第74回全日本個人総合選手権権利獲得者72名に再割り当て	72名
②第53回全日本体操競技シニア選手権大会・第74回全日本学生体操競技選手権大会において個人総合83点程度獲得した選手最大合計10名を推薦	最大10名
③2020 全日本高等学校体操競技選抜 鯖江大会2名	2名
合計	最大84名

※②③が開催されなかった場合、基準に相当する選手を強化本部長が推薦する

※①に出場辞退者が出た場合の繰り上げは行わない

・種目別トライアウト各種目6名

2020年11月上旬にビデオ及びリザルト審査にて選考する

申請基準は14,000相当以上の演技とする

※詳細については別途通達

2. 第75回全日本個人総合選手権【大会2】通過枠

・個人総合72名+ユニバーシアド枠18名

①第74回全日本個人総合選手権【大会1】予選上位44名	44名
②第75回全日本個人総合選手権トライアウト【大会3】18名	18名
③男子ジュニア強化部推薦5名	5名
④協会推薦5名	5名
⑤ユニバーシアド枠18名 1. 第53回全日本シニア体操競技選手権大会上位6チームに対して1枠 2. 第74回全日本学生体操競技選手権大会上位12チームに対して1枠	18名
合計	90名

※①が開催されなかった場合、全日本個人総合トライアウト権利獲得者を除く第74回全日本個人総合選手権権利獲得者に64名に再割り当て。出場辞退者が出た場合の繰り上げは行わない。②による権利獲得者は8名+出場辞退者権利数とする

※②が開催されなかった場合、ビデオ審査の結果をトライアウトの結果とする

※⑤が開催されなかった場合、2019年度団体成績をもとに資格を付与する

・種目別トライアウト各種目18名

2021年3月上旬にビデオ及びリザルト審査にて選考する

※詳細については別途通達

3. 第75回全日本個人総合選手権トライアウト【大会3】

・個人総合48名(第75回全日本個人総合選手権有資格者除く)

①第74回全日本個人総合選手権【大会1】予選10名	10名
②第53回全日本シニア体操競技選手権大会10名	10名
③第74回全日本学生体操競技選手権大会10名	10名
④2020 全日本高等学校体操競技選抜 鯖江大会6名	6名
⑤所属推薦（所属から推薦された選手を強化部、審判部で選考して出場者を決定する。申し込む際には過去の成績もしくは演技映像を添付）	12名
合 計	48名

※各カテゴリー大会が実施されなかった場合は基準⑤に充当